

第16回北浜飛竜カップ U-11 サッカー大会



期日：令和 2年 2月22日（土）、23日（日）

会場：天竜船明公園グラウンド

主催：北浜サッカークラブ（北浜SC）

第16回北浜飛竜カップU-11サッカー大会

— 大会要項 —

1. 主催
北浜サッカークラブ
2. 後援
一般財団法人 静岡県サッカー協会西部支部4種委員会
3. 期日
2020年 2月22日(土)・2月23日(日) **各日1日での大会形式**
4. 会場
天竜船明公園グラウンド(3面使用)
5. 参加資格
 - ・小学5年生以下の選手
 - ・2019年度スポーツ安全協会傷害保険加入選手
6. 試合方法
 - ・8人制(メンバー表は不要-何人参加でも可・選手交代は自由)
 - ・1日目-12チーム(予選3チームリーグ+各順位トーナメント)
 - ・2日目-12チーム(予選3チームリーグ+各順位トーナメント) **別チーム予定**
7. 競技規定
 - ・(財)日本サッカー協会競技規則による。
 - ・ピッチの大きさ-60m×40m 5mゴールを使用
 - ・選手交代の人数及び回数は自由とする。-メンバー表、交代用紙は不要
 - ・試合時間は30分(15-5-15)
 - ・予選3チームリーグは同点の場合、延長は行わず下記の優先順で順位を決める。
勝点(勝3・分1・負0)、直接対戦結果、得失点差、総得点、抽選
順位決定トーナメント1回戦は、即PK戦(3名)
順位決定トーナメント決勝は、延長10分(5-5)を行い、PK戦(3名)とする。
8. 審判
 - ・審判は2人制で行います。(前半-左側チーム・後半-右側チーム)
9. 参加費
1チーム 5,000円
10. 表彰
 - ・1~3位 カップ、賞状
 - ・4位 賞状
 - ・2位トナウト 優勝 カップ、賞状
 - ・優秀選手賞(各チーム1名)
 - ・参加賞
11. 大会役員
 - ・大会実行委員長 北野 次生(団長)
 - ・ 〃 副委員長 古賀 孝幸(監督)
 - ・大会実行委員 磯部 光保(コーチ) 鈴木 裕太(コーチ)
 - 鈴木 信也(コーチ) 堀井 基貴(コーチ)
 - 佐野 博一(コーチ) 鈴木 圭(コーチ)
 - 高橋 成和(コーチ)
12. その他
 - ・大会は、基本的に雨天決行としますが、グラウンド使用の判断は公園管理者となります。グラウンド状況及び天気予報等により、中止の場合はできる限り前日に連絡するよう努めます。
 - ・開会式、閉会式は行いません。
 - ・全日程終了後に本部にお越しく下さい。各賞及び優秀選手賞を授与します。

13. 参加チーム

・2月22日(土)

- | | |
|--------|--------------------|
| 富士市 | 1. 富士第一サッカースポーツ少年団 |
| | 2. 吉原第一ジュニアサッカークラブ |
| 静岡市 | 3. 南部サッカースポーツ少年団 |
| 焼津市 | 4. FCドゥエオル |
| 磐田市 | 5. 磐田豊岡JFC |
| 浜松市 | 6. 天竜FC |
| | 7. 雄踏サッカースポーツ少年団 |
| | 8. FCフォルミーガ |
| | 9. 船越サッカースポーツ少年団 |
| 愛知県岡崎市 | 10. トキワ少年サッカー学校 |
| 主催チーム | 11. 北浜サッカークラブA |
| | 12. 北浜サッカークラブB |

予 選 結 果 表

A	北 浜 A	船 越	ト キ ワ	勝点	得失差	順位
北 浜 A						
船 越						
ト キ ワ						

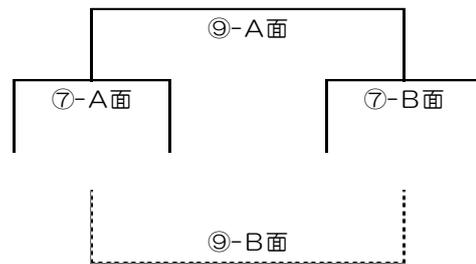
B	磐 田 豊 岡	フ ォ ル ミ ー カ ー	吉 原 第 一	勝点	得失差	順位
磐 田 豊 岡						
フ ォ ル ミ ー カ ー						
吉 原 第 一						

C	天 竜	ド ウ エ オ ル	富 士 第 一	勝点	得失差	順位
天 竜						
ド ウ エ オ ル						
富 士 第 一						

D	北 浜 B	雄 踏	南 部	勝点	得失差	順位
北 浜 B						
雄 踏						
南 部						

決 勝 ト ー ナ メ ン ト

☆1位トーナメント



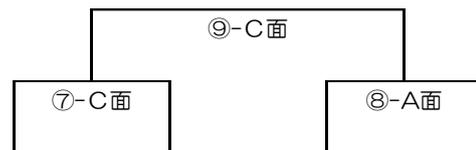
優 勝

第 2 位

第 3 位

第 4 位

☆2位トーナメント



優 勝

第 2 位

☆3位トーナメント (フレンドリー)



栄光の歴史

回	年度	優勝	準優勝	第3位
1	平成16年度	北 浜	富士第一	FCセントレア
2	平成17年度	龍禅寺	北 浜	静岡南部
3	平成18年度	清水袖師	北 浜	FCセントレア
4	平成19年度	西 尾	浜松蒲	大 富
5	平成20年度	浜松蒲	FCセントレア	磐田豊岡
6	平成21年度	雨天中止		
7	平成22年度	長田北	焼津豊田	浜松蒲
8	平成23年度	長田北	磐田豊岡	北 浜
9	平成24年度	浜松蒲	韮 山	浜 名
10	平成25年度	浜松蒲	竜 洋	磐田豊岡
11	平成26年度	浜松蒲	五 和	北 浜
12	平成27年度	浜 名	フォルミガ A	竜 洋
13	平成28年度	竜 洋	港	磐田第一
14	平成29年度	磐田第一	雄 踏	アール豊橋
15	平成30年度	北 浜	さなる	雄 踏



JFA 2005年宣言

JFAの理念

サッカーを通じて豊かなスポーツ文化を創造し、
人々の心身の健全な発達と社会の発展に貢献する。

JFAのビジョン

サッカーの普及に努め、スポーツをより身近にすることで、
人々が幸せになれる環境を作り上げる。
サッカーの強化に努め、日本代表が世界で活躍することで、
人々に勇気と希望と感動を与える。
常にフェアプレーの精神を持ち、
国内の、さらには世界の人々と友好を深め、国際社会に貢献する。

JFAの約束2015

2015年には、世界でトップ10の組織となり、ふたつの目標を達成する。

1. サッカーを愛する仲間＝サッカーファミリーが500万人となる。
2. 日本代表チームは、世界でトップ10のチームとなる。

JFAの約束2050

2050年までに、すべての人々と喜びを分かちあうために、
ふたつの目標を達成する。

1. サッカーを愛する仲間＝サッカーファミリーが1000万人となる。
2. FIFAワールドカップを日本で開催し、
日本代表チームはその大会で優勝チームとなる。